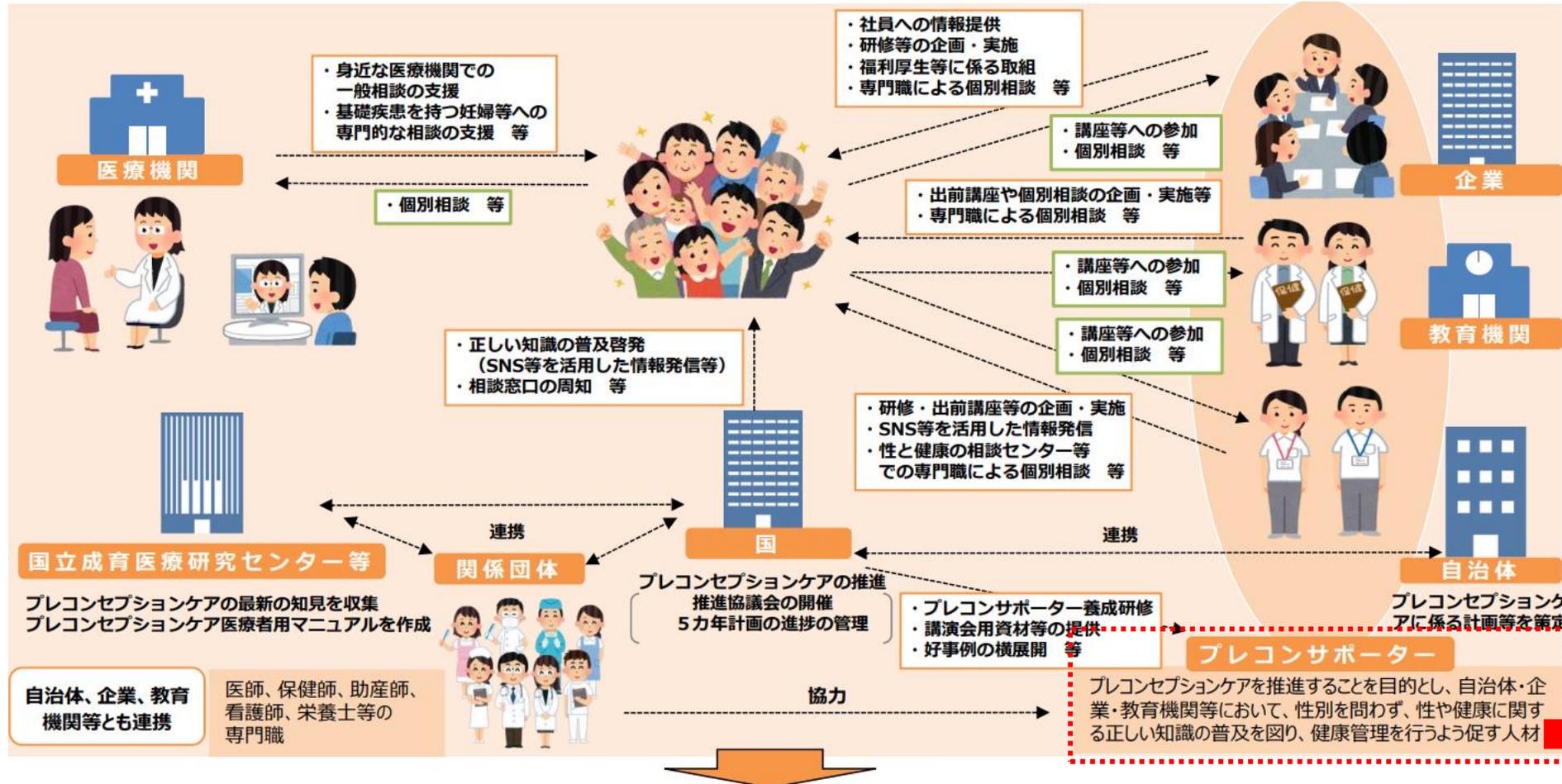


プレコンセプションケアの普及啓発について

- ・若い世代が自分の将来を展望する際に、性や健康・妊娠に関する正しい知識の取得方法や、相談する場所・手段について必ずしも広く知られていない現状を踏まえ、国の検討会においてプレコンセプションケアに係る課題と対応について整理を行った。
- ・令和7年5月にこども家庭庁が「**プレコンセプションケア推進5か年計画**」を策定。



養成講座を受講し、終了テストで一定基準を満たした者に終了証を交付。
2030年5月までに、**5万人養成**することを目標

性別を問わず全ての世代の人が、プレコンセプションケアについての知識を持ち、実践することができる社会へ

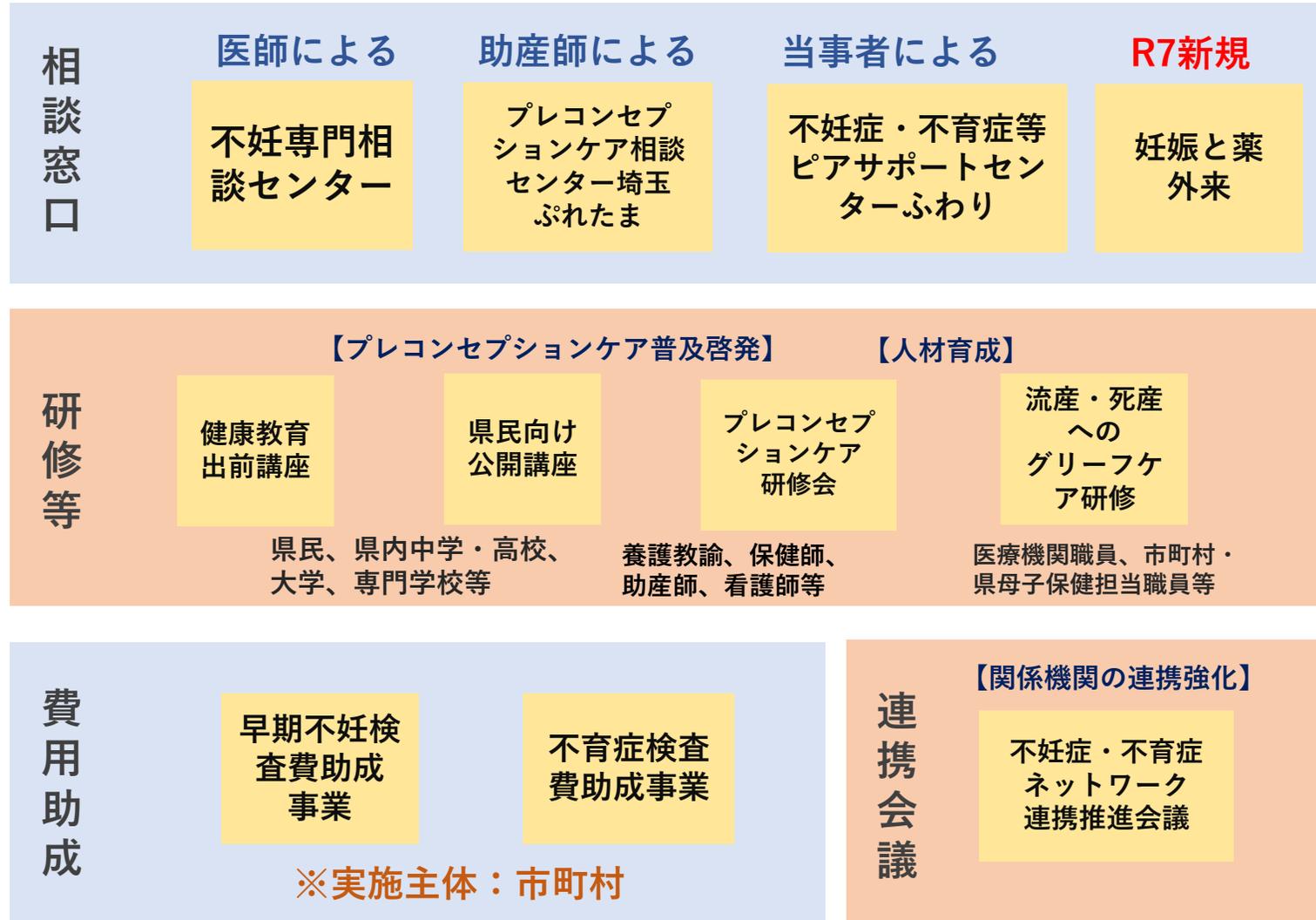
埼玉県におけるプレコンセプションケアの取組について

・「プレコンセプションケア推進5か年計画」においては、

- 性や健康・妊娠に関する正しい知識の積極的な普及と情報提供
- プレコンセプションケアに関する相談支援の充実
- プレコンセプションケアに関する医療機関等における相談支援の充実

上記の取組を中心に、プレコンセプションケアを推進していくこととしている。

新ウエルカムベイビープロジェクト



R7年度の取組①



おひとりでも、
カップルでも
お申込みいただけます

未来の自分、未来の家族のための プレコンセプションケア

～知ってほしい妊娠・不妊・カラダのこと～

妊活中の方や不妊治療を考えている方、いつか子どもを持ちたい方へ

この講座は、産婦人科医や助産師が講師となり、健やかな
妊娠に向けた身体づくりや不妊治療について詳しく解説します。

妊活中や不妊治療を考えている方、
いつか子どもを持ちたいと考えている方、
たくさんのご参加をお待ちしています！

参加
無料



日時

11/1 土

プログラム

講義1

「未来への希望を叶えるために
—産婦人科でできること—」

講師
埼玉医科大学総合医療センター
産婦人科 教授 高井泰氏



講義2

「健やかな妊娠のために
—プレコンを知ろう—」

講師
埼玉県助産師会
助産師 櫻井裕子氏



会場

彩の国すこやかプラザ
セミナーホール北側
(与野駅西口から徒歩10分)

対象

埼玉県在住の
妊活中や不妊治療を考えている方
将来のライフプランを考えたい方

申込

Formsから申込み
申込みはこちら →
10/30 (木) 〆切



コバトン&さいたまっち

問合せ 埼玉県保健医療部健康長寿課
☎048-830-3561 ✉a3570-09@pref.saitama.lg.jp

プレコンセプションケアに関する県民向け講座を開催

・参加者からの事前質問の内容を中心に、妊娠や不妊について詳しく解説いただいた。

- ・持病で薬を内服しているが、妊活できる？
- ・40代の妊娠・出産のリスクは？無事に妊娠、出産、子育てするためには何を気を付けたらいい？
- ・最近の不妊治療について知りたい
- ・更年期のホルモン治療について知りたい

・カップル、夫婦で御参加の方も複数あった。

・講義後は個別質問ブースを設け、参加者の個々の質問に対し、講師の先生に御対応いただいた。

R7年度の取組②

妊娠中のお薬のご不安、お悩みは、



妊娠と薬外来

にご相談ください



持病の治療で
お薬を飲んでいるけれど、
妊娠中はやめた方が
いいのかな...?

妊娠していると
気付かずにお薬を
飲んでいたら、
赤ちゃんに
影響するのかな...?



「妊娠と薬外来」では、
専門の医師や薬剤師に
妊娠中のお薬について
相談することができます。

厚生労働省事業として国立成育医療研究センター内に設置された「妊娠と薬情報センター」が、全国の拠点病院に「妊娠と薬外来」を設置しています。ご相談は、拠点病院における「妊娠と薬外来」で受けていただくことができます。

「妊娠と薬情報センター」ホームページ ▶



埼玉県の拠点病院情報は裏面へ →

埼玉県保健医療部健康長寿課 母子保健担当

埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1

TEL: 048-830-3561

E: a3570-09@pref.saitama.lg.jp



● 埼玉県の拠点病院はこちら

◆ 埼玉医科大学病院
(埼玉県毛呂山町毛呂本郷38)

◆ 自治医科大学附属さいたま医療センター
(さいたま市大宮区天沼町1-847)

◆ 埼玉医科大学総合医療センター
(川越市鴨田1981番地)

● 受診までの流れ

問診票入力

① 「妊娠と薬情報センター」のWeb問診システムへ登録し、問診票を入力
(事務手数料として1,100円が必要です。)

確認メール受理

② 申込完了後、妊娠と薬情報センターから「相談方法のお知らせ」がメールにて通知されます。

外来予約

③ それぞれの拠点病院の予約方法にしたがって、「妊娠と薬外来」の予約をお取りください。

※ 詳しくは、「妊娠と薬情報センター」のホームページも御確認ください。

● 対象者

埼玉県に在住の基礎疾患を抱える妊産婦や妊娠を希望する女性等

● 相談費用

3,300円(税込み) ※ 公費補助適用後の自己負担額

※ 埼玉県外の医療機関を受診した場合や、県外在住の方が上記医療機関を受診した場合は、補助の対象外となるため、自己負担額が異なります。

詳しくは

埼玉県 妊娠と薬相談外来

検索



コラボ
さいたまっぴ

妊娠と薬外来

・ 国立成育医療研究センター「妊娠と薬情報センター」と連携して、県内に設置された拠点病院において、基礎疾患を抱える妊産婦や妊娠を希望する女性等に対し、妊娠中の薬物治療に関する相談支援を実施している。

・ 県は、令和7年6月から拠点病院への委託事業を開始

・ 相談費用
3,300円
(相談費用11,000円のうち、7,700円を公費負担)

・ 県内の拠点病院
埼玉医科大学病院
自治医科大学附属さいたま医療センター
埼玉医科大学総合医療センター